

伊豆箱根鉄道×JA 3 組合の包括連携協定 取り組み第 1 弾

鉄道社員が三島馬鈴薯収穫ボランティアに参加

伊豆箱根鉄道株式会社（本社：静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）は、2021年4月20日に、三島函南農業協同組合（本店：静岡県三島市、代表理事組合長：藤沼 和明）、伊豆の国農業協同組合（本店：静岡県伊豆の国市、代表理事組合長：鈴木 正三）、南駿農業協同組合（本店：静岡県沼津市、代表理事組合長：岡田 晃一）のJA3組合と、地域に根差した相互の経営資源を活用しながら連携し、地域の持続的な活性化を目指して包括的な連携協定を締結しました。

その取り組みの第1弾として、伊豆箱根鉄道グループの社員が人出不足に悩む三島馬鈴薯収穫のために、ボランティアとして下記の期間参加いたします。



収穫イメージ

記

1. 期 間 2021年6月7日（月）～同年6月30日（水）※雨天中止
2. 作業時間 8:30～12:00（8:00 集合）
3. 場 所 三島市佐野周辺
4. 作業内容 三島馬鈴薯の収穫
5. 参加人数 1日5名ほど
6. そ の 他 伊豆箱根鉄道グループの社員はボランティアとして参加しますので、設定期間中全日人数が揃うわけではありません。

以 上